

2024 年 2 月 27 日

2023 年度聖路加国際大学大学院

看護学研究科修士論文

一般市民における意思決定のスキルとその学習の
機会およびヘルスリテラシーとの関連

**Decision-making Skills and Their Relationship
to Learning Opportunities and Health Literacy
in Japanese Adults**

22MN031

横山歩香

要旨

【目的】健康のために必要な情報を「入手」「理解」「評価」して「意思決定」する4つの能力からなるヘルスリテラシー(Health Literacy[HL])の向上は、21世紀の世界的な課題である。すでに HL との関連が示されている意思決定のスキルに着眼することは極めて有効な視点を提供する可能性がある。意思決定のスキルの中でも、健康・医療分野に特化した「健康関連の意思決定のスキル」に着目したい。しかしながら、意思決定のスキルの学習の機会ならびに、意思決定のスキルと「健康関連の意思決定のスキル」および HL との関連については不明である。そこで、本研究では、20～69歳の一般市民を対象に、(1)意思決定のスキルとその学習の機会、(2)意思決定のスキルと健康関連の意思決定のスキルおよび HL との関連を明らかにし、(3)今後の HL 向上に向けた意思決定のスキルの学習の機会に関する示唆を得ることを目的とした。

【方法】研究デザインは横断研究であり、20～69歳の一般市民を対象に無記名自記式質問紙を用いたインターネット調査法を実施した。変数には、人口学的特性、意思決定のスキル、健康関連の意思決定のスキル、意思決定のスキルの学習の機会、HLを用いた。各項目における記述統計の算出を行い、次いで意思決定のスキル、健康関連の意思決定のスキル、意思決定のスキルの学習の機会、HLと各項目の影響要因についてそれぞれの関連を分析した。また、学習の機会の違いが意思決定のスキルに与える影響を検討するため、二元配置分散分析も行った。

【結果】有効回答数は1,088であった。一般市民における意思決定のスキルを学習した機会について、回答者の半数近くが「学んだことはない」と回答した。学習の機会としては、「家族・親戚」から、「中学校」、「高等学校」、「小学校」の順で多かった。また、意思決定のスキルを高める学習の機会は、「SNS」、「高等専門学校」、「大学院」、「書籍」、「動画共有サイト・アプリ」であった。意思決定のスキルを学んだことがある者の約70%、学んだことがない者の約30%が今後意思決定のスキルを学びたいと回答した。また、健康関連の意思決定のスキルは、意思決定のスキル($r=.52$)および、HL($r=.30$)と有意な正の相関がみられた。

【結論】意思決定のスキルは、学習の機会が少なく、今後の一般市民における HL 向上に向けては、HL と関連が示されている意思決定のスキルに加え、健康関連の意思決定のスキルに焦点を当てる必要がある。また、学校、職場、個人、地域の対象と場の特性にも応じて介入する必要性が示唆された。